



GIRLS

PANZER

2018.SUMMER
Sakeru Kito PRESENTS



This is a fan of the book GIRLS und PANZER.
Because it is for adults, 18years old and younger are not allowed to read.



CAMRISM

これー

どういふことなのか
説明して欲しいな

私写ってるのに
動画アップしたんだ
優花里さんは
自分が気持ち
良くなれれば
それでいいんだ

ちがッ…

違わないよね!

ごめんねー
怒ってる
わけじゃないから

でもこれからはー



管理してあげるね

露出はもちろん

一人エッチもー

欲求という欲求ー全部ー

私がみーんな

だから優花里さんは

立派な

ボコになつてね

こうして西住殿の「管理」が始まりました

初日の「管理」は
『遠隔操作のローターを
付けて過ごす』だそうです

スイッチの
タイミングは
すべて西住殿次第

トキッ

いつスイッチ
入れられるか
ドキドキします

トキッ

でもー

思ったより普通
といますか…

私ってば
なんて
失礼な事を…

さすがに
一限からは
なかったですね…

よく考えたら
クラスも違うから
私の反応も
見れないですね

電波が届くかは確認済み

きつと本番は
合同授業がある
お昼以降

皆でお昼ご飯を
食べてるときに
スイッチを入れる
つもりですね…!

キーン…
コーン…

さあ…いつでも
来て下さい…

優花里さん
息荒いけど
大丈夫ですか？

えっあははっ
大丈夫ですッ

ご馳走様でしたー

あれ…？
なにも
しない…？

五限 合同体育

アレッ？

…

六限 視聴覚

アレッ？

…

戦車道練習

早く…

早くしないとッ

学校
終わっちゃいます…

あの…
西住殿…



え？

ダメですッ

おっ

こんな下校中の人がたくさんいる中で

頭がハジけてッ

振動ッ

ダメッいまッ

スイッチチ…!?

快感に流されたらッ

アッ

イクッ

イクッ

ありあッ

あり



ホホホ!

はー

はー

西住殿の「管理」は私が想像してたもの遥かに超えていました



ゆかりん
昨日下校中
倒れたんだって？

…

ゆかりん？

あ

あッはい…



優花里さん
大丈夫？

西住殿…ッ



こんな食堂で
皆さんの前で…
足でなんて…ッ

こんなの…
すぐに
イってしまいます…ッ



ゆかりん本当に
大丈夫…？

せりり

あッ

ごめん
麻子さん
拾って
もらっていい？

えっ!? 西住殿
何考えて…

わかった

見られちゃうッあッ
バレちゃいますッ
せりり





ごめんね
優花里さん

私つい夢中に
なっちゃって

…いえ…
何とかごまかせ
ましたし…
それに…

気持ちよかった？

コッソリ

でも…



まだ
もの足りない
よね？

おわびにちゃんと
気持ちよくして
あげるから



まずは…

うっ…

む

「体調が悪い」んだから
マスクしないと

臭いっ！

優花里さんの
パンツの
クロッチマスク
だよ？

自分のニオイも
すっかり覚えてね？

優花里さん結構匂い
強いから笑

それとー

学校のベッドだから
さすがにべちゃべちゃ
にできないからー

これでよじっと

オ…オムツですか…

キヨミ

うん…
だつてたぶん

さっきの食堂の時
よりも

ぐちゃぐちゃに
なっちゃうから

ク
キ
ツ

ぐちゃぐちゃ



あれ…今イケ
そうだったのに…

さっきから…
イケそうで…
イケてない…



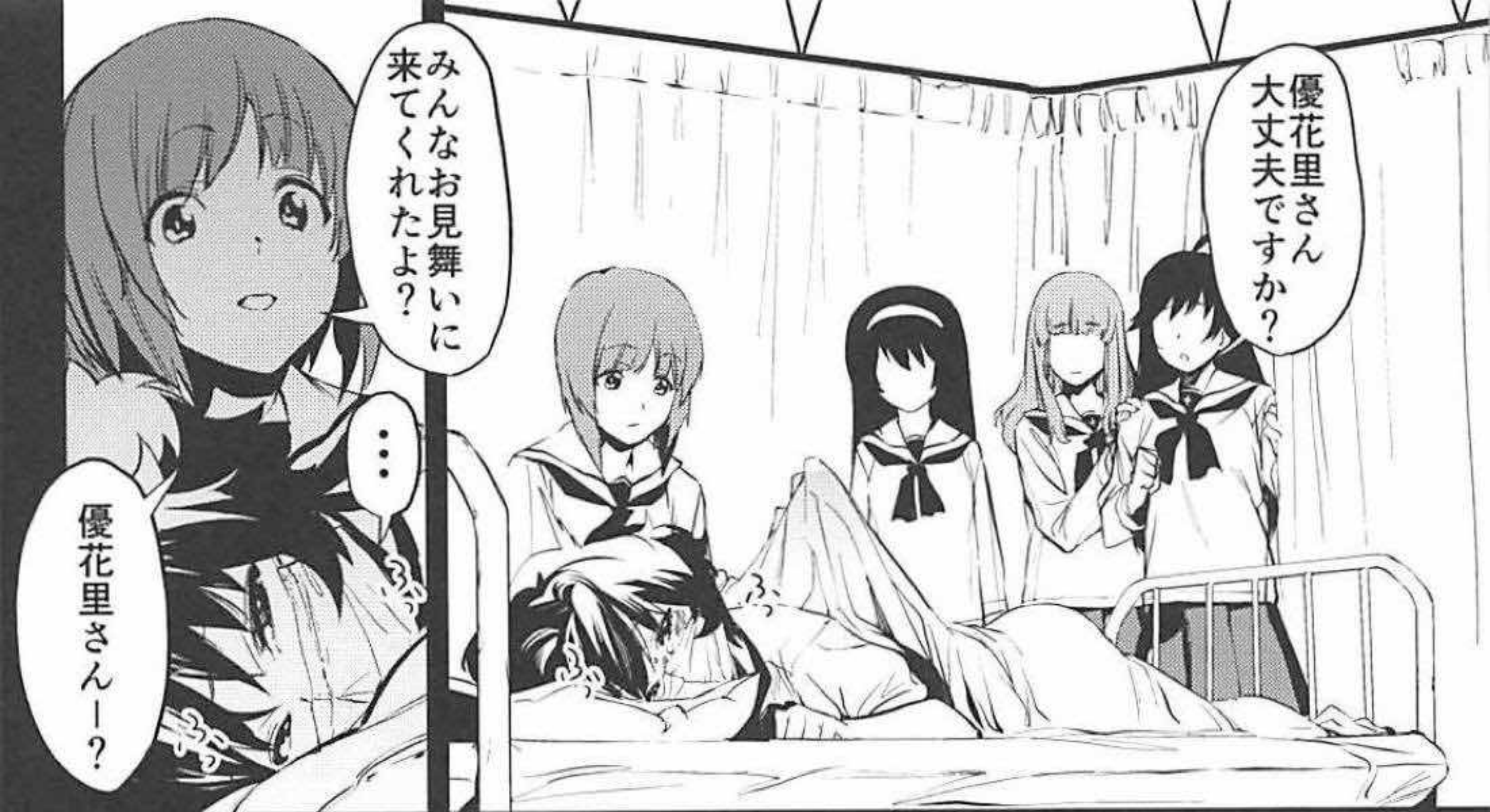
オムツつけてるから
いいんだよ？

また皆の前で
イツチャおうか？



授業終わったね
そろそろ皆
様子見にきて
くれるかな？

あ…



優花里さん大丈夫ですか？

みんなお見舞いに来てくれたよ？

優花里さんー？



そのままオムツにみんなの前でお漏らししちゃお？

おしっこするだけですごいの来るよ

ほらっ

しーしー

しーしー



しーしー...

しーしー

はは

はは

はは



…まだ体調わるそうだね

…?何か…匂いが…アンモニア臭が…



おしっこが…おなかに周ってきてます

え…



あのっ…西住殿…!

オムツの吸水が…

こんなアクシデントもありましたが一

わっ私優花里さん送っていくので今日は皆さんだけで練習してくださいっ…

うわ

学校も練習も
休みの日は

西住殿の部屋で
ゆっくり時間を
かけて「管理」
してもらえ
ことになりました

今日はずっと
キスしながら
気持ちよくな
ろうね

キスしてる間は
絶対動いちゃ
だめだからね

へへへ…
西住殿との
キス…

ずっと…
ですか…

それと
これ…
私の声
録音した音源

これ聞きながら
気持ちよくなってね

ハイ?

12:00

フフ…じゃあ

はじめよっか



かれこれ二時間

呼吸に
使われる空気
部屋全体の
空気が全部

西住殿と私の
ニオイで
満たされ

お互いが共有する
水分も混ざり合い

お互いの皮膚が
ふやけて境界線が
曖昧になっていきます

14:00

体温も西住殿の温度

目の前にはずっと
西住殿の顔

聴覚も西住殿
満たされて

感覚がない...
粘膜の快感だけ

それでも
ギリギリの所で
一度もイカされない

すごい多幸感で
満たされて
ずっとこうしてたい

頭がぼつとできて
何も考えられない

じゃあ...

18:00

そろそろ
イこっか?

イミテいっよ

ほらイミテ

私の顔みながら

優花里さん

気持ちい

イク

イク

異常なまでに
行動感覚を
支配される

こんな「管理」が
積み重なる間に

日常でも
西住殿の
声だけで
「スイッチ」が
入ったように

命令を拒否する
気すら沸かなく
なっていました



あの：
ゆかりん：
言い辛いん：
だけども：

夏だから
ある程度は
仕方ないけど：
臭いがね：

それに
汗ワキパッドを
つけてねって

すみません：
すみません：

むわ

皆にたくさん
優花里さんらしい
ニオイいっぱい
嗅いで貰おうね

優花里さん
あんこう音頭の
時に興奮
したんだよねー

えっ

明日から
お風呂は
三日おきねー

ハイッ

今大丈夫だから
いってきなよー

すみません！！
すみません！！
すみません！！

いえ：
そんな事は：

そしてもちろんー

優花里さん
もしかして
お手洗いですか？

排尿も西住殿の許可がおりた時です…

ああー見られてますうー！

皆に私のおしっこしてるところー

おしっこ気持ちいいー！！

もっと草むらとかでやればいいのに…

あー

え…ちよつと…まさか…

今思うとこの頃すでに

あれじゃみんなにみえちやってるよ

完全におかしくなっていたみたいですよ

モリッ

優花里さん
早く

西住殿：
本当にこんな格好で
歩くんですか…？

大丈夫だって
ちゃんと
隠れてるから

夜で人通りが
少ないとはいえ
こんな不審者みたいな
格好で…



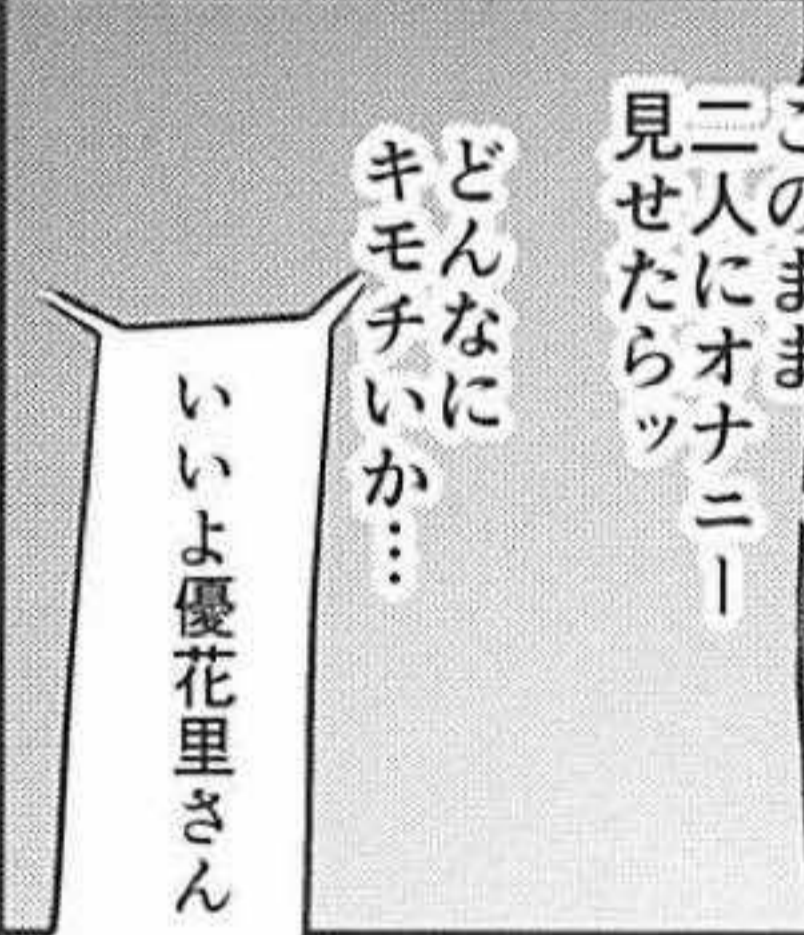
視界が狭くて

普通に露出
するよりも
ドキドキします…





キモチイ



このまま
二人にオナニー
見せたらッ
どんなに
キモチイか…

いいよ優花里さん



武部殿に
冷泉どの…!!
どうして
こんな時間に…!!
パニックに
同時にすごい
勢いものが
こみあげてッ!!



オナニー

したいでしょ?



もしかして…

ゆかりん…
なの…?!



「友達」に…
「チルムナイト」に…
私…

オナニー
見せつけ
ちやつてます…!!

さっ
たっ
助
織
い
つ
ツ

あれ…



バレた…
バレた…
バレた…

バレちゃった

バレちゃったっ…

頭白とんで…

頭爆発しそう…

どうしよう
明日から
どんな顔してツ

優花里さんッ
走って!

顔見られてい
ないから大丈夫ッ!?



え…
そうなのか…

下の毛と
おっぱいと体格と…
その…ニオイで…
何となく…
わかんないけど…

…まさか…
誰かに
脅されて…!?



えっあ…



ケツ

：夢中で
走ったから
西住殿も
まいちゃった
みたいですよ…

公園…

誰もいない…

：こんな時間で少し
顔も隠れますし…
大丈夫ですよ…





あれ…
何事かと思った
女の子が
オナってるんじゃない

え!? 男の人!?

体はめっちゃ
よさそうじゃん
顔見せてよ

ん?
鍵かかってんな

この人たち
酔ってる…?

視界悪くて
全然気が
つかなかった…!



おいかくすなよっ

うわっ
マンコくっさ…

ハハハ…
本当だw

やっやめて
ください!
人…人
呼びますよっ!!

おー
呼べ呼べ!



西住殿!?

西住殿!?

ほっ

ほっ



こんなエグい
格好して

レイプしてくれって
言ってるような
もんだぜ

この公園
しかもこの時間じゃ
人もこないしな

え?



うわっ何だよ!
中グチヨグチヨ
じゃん! W

やっやめっ

めっちや
しめつけてくるし



私が誰かも
わからないでー

ただ性欲処理のために

こんなイヤですっ

やだよお...



西住殿

西住殿お...ッ

うえッ!?



おしりの穴っ!?



いやっ!

オエツ...

なんか
マスクの中で
吐く声が...

あ〜?
しらねーよ

優花里さんー



西住殿...?

西住殿

いまっ
見えてますかッ!?

うん
見えてるよ

たッ
助けてくださいっ

ごめん
優花里さんっ

私動けなくて

え?

興奮しすぎて

腰抜けちゃって

優花里さんが
ボコっだったから

本物のボコだからッ!

え?

えっ

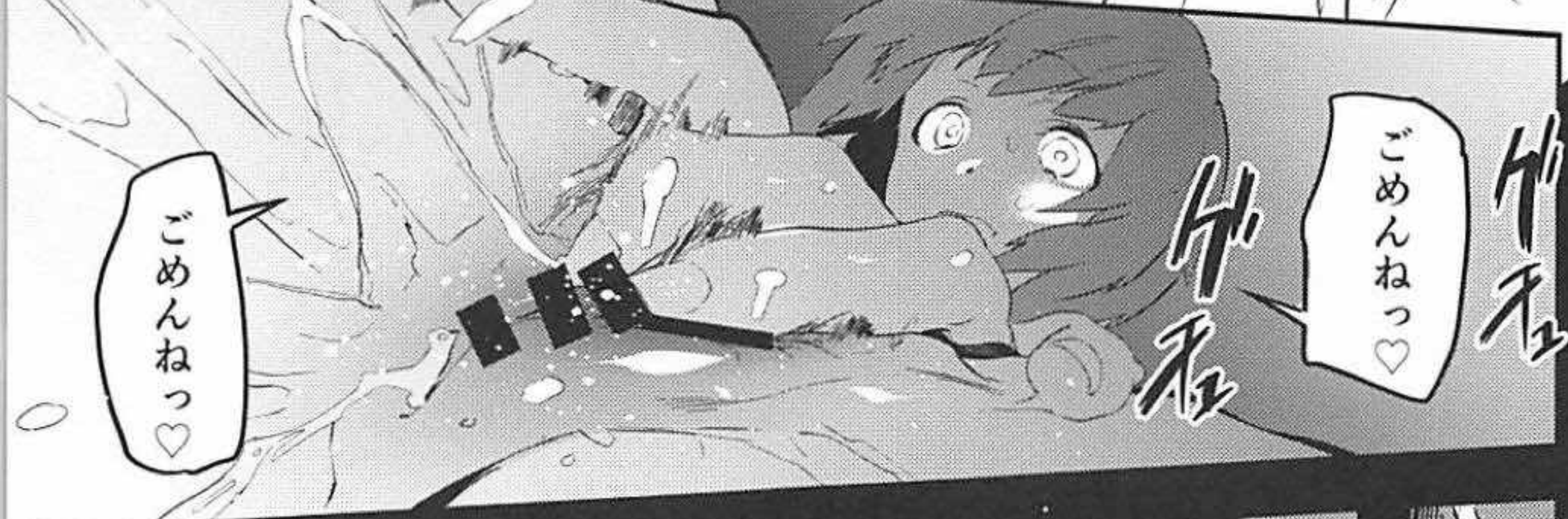


さっきから
なにがいつてら
やんがんだてら？

私こんなの
いやですッ

そんなあッ
ヒドいです！

ああ♥ポコだあ♥
ポコが本当に
ポコられてる♥



ごめんねっ♥

ごめんねっ♥



ごめんね

あまりにも
かわいいから

ポコになってる

優花里さんが









もつとボコになれるかな...



ゆかりんから
呼び出しなんて...
なんだろう...

みほりん
知ってる？

...
ううん...

はっ

え？

ゆ...

優花里さん...?

みなさんっ

私がッ
秋山優花里がッ

公開オナニーで
自分の
パンツ嗅ぎながら

ガッ

イクところ
見てくださいッ！

ガッ

ガッ

キャラクター...

ガッガッガッ
ガッガッガッ

ガッガッ

ガッ



おつかいさ

この度はお買い上げありがとうございました。
鬼頭です。

第二話 発表された本を楽しみます。

このシリーズは一旦ここで終了です。
でもまだ私見山殿 指をたないの？
別の本で書きたいと思っています。

αtpk" }o/p+p, 7IAT' :a^h?"



「プライベート・アキヤマ3」

サークル：カムリズム
P.N：鬼頭サケル

ニジエ：<https://nijie.info/members.php?id=208466>
pixiv：<http://www.pixiv.net/member.php?id=9472922>
MAIL:sakerukito@yahoo.co.jp
twitter:SakeruKito
SakeruKito2

発行日：2018.8.12
コミックマーケット94
発行者：鬼頭サケル
印刷所：上野印刷所様

